岡山 DSC 長の山野井です。

今回は毎年実施される都道府県対抗全国ダンススポーツ大会について少しお話させていただきます。

岡山県の代表が初めて参加したのは平成17年の岡山国体の後に実施された岡山大会からの参加でした。
成績は？と言うとオリンピック精神で参加することに意義があると言う状態でした。

それから参加回数を重ねて今年の東京大会で8回目（第18回の千葉大会は不参加）の参加となり、
スタンダードは16位、ラテンは19位、総合で18位でした。

ただ年々この大会に参加をしたいと手を挙げる選手が少なくなってきています。
理由は色々とありますが第一の理由は、補助のお金があまり出ないことです。

西部ブロック A リーグ部からは毎年補助金の交付があるのですが、岡山 DSC からの補助が少ない（今年はかなり奮発しました）。

岡山県の JDSF の登録者数は50組弱で財政状態も良くはありません。
年に何回かはパーティをして財政の確保を図っているのですが、中々うまくいかないですね。

あと県下において新人が出てきません、ですからいつも同じメンバーの中から選抜をすると言う状態があります。
その中でいかに参加選手を確保するかが毎年の課題となっています。

ただ、一度でも参加していただいた方はわかると思うのですが、非常に楽しい競技会、と言うよりはお祭りです。
この大会は他のプロ団体の競技会にはないアットホーム的な雰囲気です。

いつも競技会でお見かけするカップルと会話したり西部ブロックの選手を応援したりして楽しい雰囲気です。
各都道府県の応援合戦が面白く、やかましい位です。（西部ブロックの応援は少しおとなしかったです。）

私は3年ぶりに参加をさせて頂いたのですが、なつかしい顔ぶれにお会いすることが出来ました。
それと開催地のお弁当が大変おいしかった、特に秋田、新潟で開催された時のお米のおいしさは忘れられません。

競技をされている皆さん、是非一度、この都道府県対抗全国ダンススポーツ大会に参加しませんか？
ダンスの競技会に対する見方が変わるかもしれませんよ。